

<b>1. 発行作業グループ：</b> 作業グループ：統合グローバル品質要求事項測定法作業グループ (IGQ)  連絡先： contact@questforum.org	<b>2. アラート番号：</b>  09-003A
<b>3. 影響を受ける文書：</b>  TL9000 品質マネジメントシステム 要求事項ハンドブック	<b>4. 発行日：</b>  2009年6月23日
<b>5. アラート発行理由：</b>  TL 9000要求事項ハンドブックのR5リリース実施のためのルールの特化	
<b>6. 説明：</b>  要求事項ハンドブックR5は、2009年11月15日に発行される。セクション1.7では以下のように記述されている。 「このハンドブックの最新版が出版される時、ハンドブックで別な方法が知らされていない場合には、すべての変更は出版日が有効日になる。新しいハンドブックは直ちに出版され、使用できる。認証を取得または維持することを希望する組織は、最新版の出版日から、以前にリリースされたハンドブックを12か月間使用し続けることができる。12か月経過した時点では、古いリリースのものは廃止文書となり、いかなる認証またはサーベイランス活動にも使用することはできない。」 R5.0 2009年11月15日 から有効 R4.0 2010年11月15日 に廃止  これは、組織が2010年11月15日以前に完了する審査では、R4.0要求事項ハンドブックを継続して利用し、かつそれに基づき審査を受けることが出来ることを意味する。その日以降に完了する全ての審査は、R5.0要求事項に基づいて実施されなければならない。組織は、いち早く新版の利点を享受するために選択しても良いが、2010年11月15日以前にR5.0要求事項に適合、あるいは移行しなければならないという要求事項はない。R5.0への移行を選択する場合は必ず、最低限、組織のQMSに影響を与えるR4.0とR5.0間の全ての要求事項の変更は、組織がR5.0版で認証されるためには、組織の次の審査（サーベイランス、認証あるいは再認証）で評価されなければならない。  審査工数表は現在レビュー中で、R5.0要求事項とその他の修正の必要なものに関して、いくつかの変更があるかもしれない。現在の予定では、この作業は11月までに完了するだろう。  要求事項ハンドブックR5.0での審査を実施するため、認証機関の審査員は、TL9000ウェブサイト ( <a href="http://www.tl9000.org/training/delta_training.html">http://www.tl9000.org/training/delta_training.html</a> ) で受講できるTL9000リリースR4.0からR5.0差分研修コースを修了していなければならない。このクラスは2009年7月1日から受講可能である。	
<b>7. 補足説明：</b>  新しいハンドブックの韓国語、日本語、中国語、スペイン語及びフランス語の翻訳作業は進行中である。  現時点では、TL9000測定法ハンドブックの次のリリースの発行については未定である。	